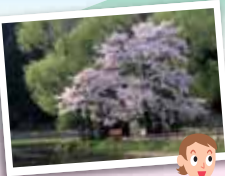


史跡探訪コース



～芭蕉と芦野のロマンをたずねて～

- 歩行距離 4.0 km
- 難易度 ☆☆☆
- 所要時間 1時間
- 基本消費量カロリー 188kcal



芭蕉や多くの文人墨客が訪れた遊行柳に始まり、芦野氏の城下町として発達した町並みや那須の歴史を学ぼう。



御殿山(桜ヶ城址)
御殿山は、桜ヶ城とも言われ、西行や松尾芭蕉が俳句を詠んだ事で知られる桜の名所です。満開時には約800本のヤマザクラが山肌を桃色に染める。見ごろは4月中旬。

芦野氏の文化財
芦野氏の上級武士の住居や様子などの遺構を知ることができる

遊行柳
芭蕉が芦野に立ち寄ったのは、この柳を見るためであったといわれてよい。かつて西行法師が奥州を旅したとき、遊行柳を「道への清水流るる柳かげばしとてこそちとまりつれ」と詠んだのは有名。柳の木の下で芭蕉は西行を思い、その柳の木の下に立ち感懐にふけていたら、いつの間にか一枚の田植えが終ってしまった。その時の思いを詠んだ作品が有名。

田んぼに囲まれたせまい道をとります。

文
芦野小学校

那須町役場
芦野支所

西光寺
石の美術館

石の美術館内のカフェでひと休み。

スタート地点

遊行柳
遊行庵

地藏様を左折します

建中寺

蔵座敷
那須歴史探訪館

武者屋敷門構

御殿山
揚源寺

高野横

御殿山にある高野横(こうやまさ)は、築城記念といわれ、樹齢400年以上で県の天然記念物として指定されている。また、高野横は秋篠宮家ご長男悠仁様のお印となっております。

三光寺・歡喜天

日本三所聖天(浅草、妻沼、芦野)の一つとして有名。

国道294号に出ます。交通量が多いので注意!

三光寺・歡喜天

桜ヶ城跡
高野横

芦野氏旧墳墓

町指定文化財。那須氏から入り芦野氏を継いだ資方から資泰までの代々の墓(初代から18代まで)。現在いくつかの五輪塔、自然石並付位牌形の石碑が残っている。

燈籠
● 芦野陣屋敷裏門
● 芦野氏旧墳墓

最勝院

コース概要

